

平成27年度

北中学校区 「魅力ある学校づくり」の取組

本校区では、昨年度に引き続き、国立教育政策研究所の委嘱を受け、「魅力ある学校づくり調査研究事業」に取り組んでいます。この事業は子どもたち一人ひとりが「学校が楽しい」「勉強がおもしろい」「みんなと協力するのが楽しい」と感じられるよう、先進的な取組を研究していくもので、北中学校を拠点校として薦原小学校、桔梗が丘南小学校、美旗小学校、桔梗が丘東小学校、すずらん台小学校の校区内6校で連携し、「魅力ある学校づくり」に取り組んでいます。

北中学校区
「魅力ある学校づくり」

課題

- ・学習や集団生活に主体的に取り組むことが苦手
- ・自分に自信が持てない

魅力ある学校づくり

目標

小中学校での連携を図りながら、互いに認め合う仲間とともに主体的に活動し、学ぶ喜びや自己有用感をもつことができる児童生徒を育てる。

心の居場所づくり

絆づくり

取組1

分かる授業づくりと
学習意欲の向上

- ・授業の構造化
- ・主体的な授業づくり
- ・学習規律
- ・家庭学習の習慣化

取組2

豊かな人間関係と
居場所づくり

- ・生活規律
(あいさつ・清掃・時間)
- ・子どもの活躍する場面
- ・集団づくり

取組3

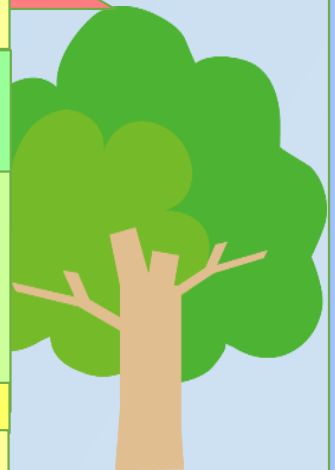
生き方を学ぶ
教育活動の工夫

- ・体験的な学習活動
- ・人権・道徳教育
- ・地域の人々との交流
- ・異年齢集団との交流

北中学校区「魅力ある学校づくり」連絡協議会

薦原小、 美旗小、桔梗が丘南小、 桔梗が丘東小、 すずらん台小、 北中

三
つ
の
柱



生徒会より

今年は「生徒会の5つの目標」と共に、「一日一歩 ～継続は力なり～」というスローガンを掲げています。これは一人ひとりが日々少しずつ前進して、成長していけるようにという思いをこめました。また今年の生徒会では、各イベントを生徒主体で取り組んでいます。自分たちで考えて自主的に行動することが自立への第一歩だと考えたからです。そんな自立した学校にしていきます。これからよろしくお願いします。



北中学校生徒会

1学期の取組の様子

取組1 分かる授業づくりと学習意欲の向上

グループ活動やペア学習など、聞き合い学び合う場面を意図的に授業に取り入れ、協力して課題に取り組むことで、自ら学ぶ意欲を育てています。また授業の初めには、授業の「目当て」を示し、見通しを持って授業に望めるようにしています。授業の終わりには「振り返り」の時間を取り、自分の言葉で授業のまとめを行っています。**(授業の構造化)**

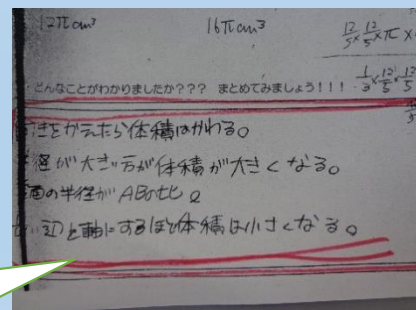


「めあて」

角度の問題を完成させよう！

「振り返り」

本日のまとめ、理解できたこと



「生徒の授業ノート」より

取組2 豊かな人間関係と居場所づくり



「あいさつ運動 友だち作戦！」



6月には、「あいさつ運動強化週間」として、北中校区内の小・中6校で「あいさつ運動」に取り組みました。「あいさつのレベルアップを！」という生徒会会長の呼びかけにより、多くの生徒達が笑顔であいさつをする姿が見られました。

体育祭には、事前にワークシート「体育祭 私たちはこうがんばる」を利用し、目標を立てて体育祭に臨みました。「あなたの・・・に期待する」というクラスメイトの言葉に対して、自分のがんばることを宣言し教室掲示しました。

体育祭に
むけて自分の
目標を宣言！



体育祭の今年のテーマは「完全燃焼～燃え尽きるまで～」 競技を通して力をあわせることや仲間の大切さを実感できました。

体育祭後には、学級でワークシート「クラスのみんなにありがとう」を利用しながら体育祭を振り返りました。互いのがんばりを認め合いながら、「ありがとうメッセージ」を完成させました。



「体育祭」



体育祭での
級友のがんばった姿
を発表しています。

〇〇さんへ
最後まで走ってくれて
ありがとう。





「なかま集会」

勇気を持って、自分の意見を言ったり、お互いのがんばりを認め合ったりする場面として「なかま集会」に取り組んでいます。今学期は「人権学習」で学んだこと、考えたこと、今後の自分の行動などについて話し合いました。緊張しながらも、自分の考えを自分の言葉で言える生徒が増えてきました。意見を言った人に対して大きな拍手が送られます。

取組3 生き方を学ぶ教育活動



「和楽器体験」

2年生では5月に「和楽器体験」を行いました。専門的な知識を持った講師先生による三味線や和太鼓の体験を行いました。校区内の方々を中心にゲストティーチャーとしてご指導いただき、地元の「美旗音頭」も演奏しました。日本の伝統文化である和楽器について知り、興味を深める学習となりました。



「人権講演会」

「ホンネで話そう、生と性」という演題で助産師の林先生に講演いただきました。笑ったり、一緒に体験したり、真剣に考えたりできた講演会でした。感謝すること、愛することの大切さを学びました。

林先生へ、感想やお礼の手紙を書いています。



手紙を書くことで、内容を振り返ったり、自分の気持ちを表現する機会となりました。

【林先生への手紙より】

今生きている私の命は、たくさんの人がいてこそある。 家族の心を傷つけ謝らずにそのままにしていたので、帰ったら家族に謝って自分の気持ちを素直に伝えられたらと思います。
(一部抜粋)

校区内小学校の様子

「メダカの学校」



桔梗が丘南小学校

老人クラブとの交流。保護者も参加し3世代での交流となりました。

授業に主体的に参加する姿勢が見られるようになり、自然に聞き合える関係ができてきました。

「グループ・ペア学習」



桔梗が丘東小学校

「地域の行事を考える」



薦原小学校

地域の人の思いを知り、地域との合同運動会をさらによくするための方法をプレゼンし、地域の方に聞いていただきました。



すずらん台小学校

「あいさつ運動 友だち作戦！」

中学校区内すべての学校で、あいさつ運動を行いました。

「校区探検」



美旗小学校

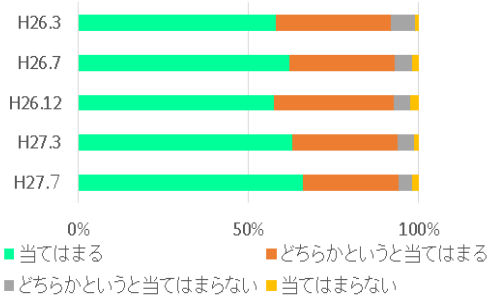
神社など校区内の施設を探検しました。たくさんのザリガニも取り、地域の自然の豊さを実感しました。

児童生徒による「意識調査」より

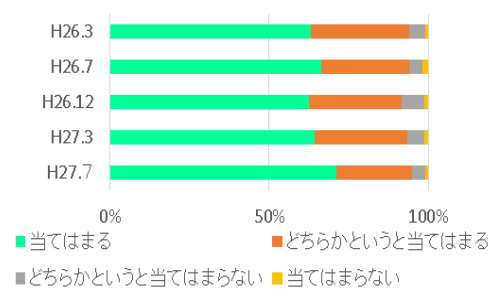
児童生徒の意識や実態を把握するための調査やアンケートを定期的実施しています。常にその結果に基づいて取組の改善を行い、児童生徒の意識や実態に寄り添った取組を行っています。

中学校の変化

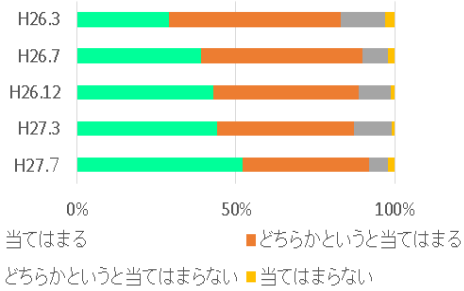
学校が楽しい



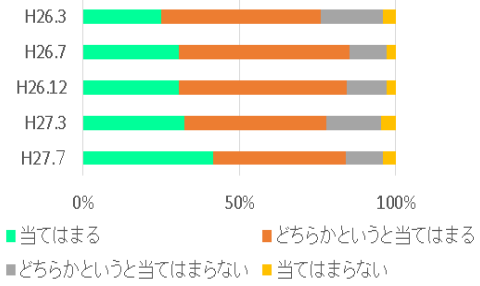
みんなで何かするのは楽しい



授業に主体的に取り組んでいる

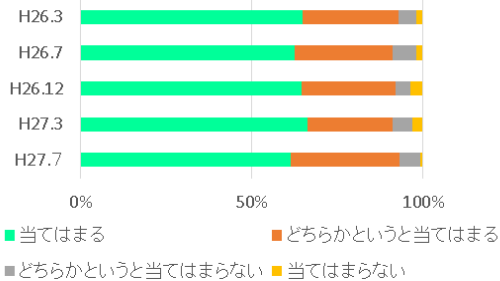


授業がよくわかる

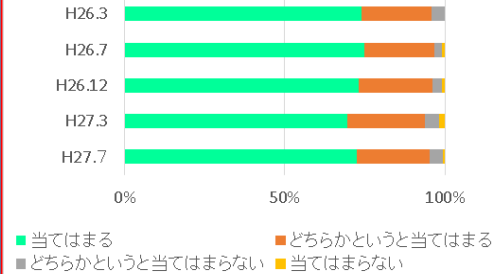


小学校（全体）の変化

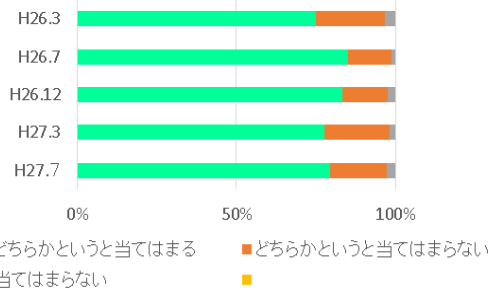
学校が楽しい



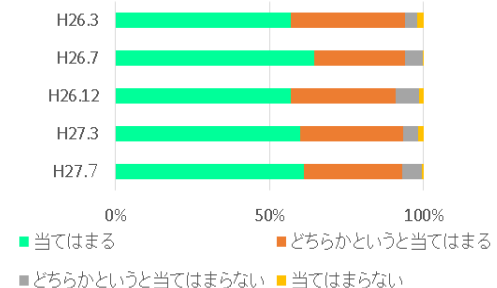
みんなで何かするのは楽しい



授業に主体的に取り組んでいる



授業がよくわかる



児童生徒への「意識調査」から、「授業に主体的に取り組む姿」や「授業がよくわかる」と感じている生徒が徐々に増えてきています。二学期も児童生徒がさらに自主的に活動できるよう、「分かる授業づくりと学習意欲の向上」「豊かな人間関係と居場所づくり」「生き方を学ぶ教育活動」の三つの取組を、保護者や地域の皆様のご協力を得ながら北中校区6校で連携してすすめていきたいと考えています。